

Blackboard@Tamagawa 活用事例

01 工学部ソフトウェアサイエンス学科教授： 土山 牧夫 先生

就職指導におけるグループの活用

土山先生は工学部メディアネットワーク学科においてインターンシップや就職に関する指導を担当されてきました。これらの指導では、企業から届けられました受け入れ回答書、会社案内や求人票をどのような形で掲示するのが学生にとって有効な情報となるのかを考えることが、指導を担当する時の一つの課題となってきたとのことです。そのような状況にありましたが、Blackboard@Tamagawa を活用することにより、この課題が大きく改善したことを就職指導の例を通してご紹介頂きます。



◆グループ名：メディアネットワーク学科就職指導（メディアネットワーク学科4年生66名・大学院生2名）

◆概要：学生の就職指導に際して、求人票や採用担当者からの詳細情報などを掲載。土山先生をグループの代表として、メディアネットワーク学科就職担当教員およびキャリアセンターの学部担当職員をアシスタントとして登録し連携をはかっている。2007年度（3年次）より継続して使用。

Blackboard 利用のきっかけ

Blackboard（以下Bb）については、教授会や活用事例などを通して積極的に紹介されていましたが、私にとっては、なかなか始めるきっかけがつかめませんでした。ところが、たまたま2005年8月に金沢学院大学で学会があり、この時、開催されましたeラーニングのシンポジウムに参加する機会がありました。この中の

パネルリストの一人として、現在、eエデュケーションセンター副センター長である橋本順一先生が“玉川大学における全学的eラーニングの取り組み”と題して講演されました。この講演を聴講しながら、遅くとも来年の春semesterからはBbを使用しようという強い思いを持ちました。

その後、9月を迎えて、一緒に実験の指導をすることになった先生が、Bbを使用するためにコース設定の依頼をメディア教育推進室宛へ出されました。それをきっかけとして、コース設定や使用方法が分かりましたので、私が担当している他の授業についても、コース設定の依頼をしたのが始まりです。現在では、授業や卒研指導をはじめとして、インターンシップや就職指導、さらに工学部展実行委員会の連絡など、様々なところでBbを活用させて頂いております。

就職指導における Blackboard の活用

授業科目で Bb を利用する場合は、コースとして、就職指導や学部展メンバーなど単位が発生しない場合はグループとして開設しています。今回は、私が使用している就職指導に関するグループについてご紹介させていただきます。

就職指導の中から求人票の掲示についてご紹介します。以前就職担当をした時はキャリアセンターから学内便で送付されてくる求人票のコピーと、直接、企業から学科宛に届けられた会社案内をそれぞれファイルに綴じて書棚に整理して、学生に提供していました。このため、学生は私の研究室を訪問して、書棚にある求人ファイルや会社案内のファイルを一枚ずつめくりながら会社を探します。そして関心のある企業が見つかったら、その企業の情報をノートにメモしたり、教員に申し出て必要な箇所をコピーしていました。

これに対して、今回の就職指導では Bb を取り入れました。そこで、学科に届きました求人票の中から、選別した求人票をスキャナでパソコンに取り込み、PDF ファイルに変換して Bb に掲示するようにしました。この時、訪問された人事担当者や OB との面談内容などの情報があれば、図 1 のようにできるだけ一緒に掲載しています。また、会社のホームページアドレスも掲載しますので、会社案内が無くて、学生は、直接、会社のホームページから採用情報や企業情報が入手できます。企業によっては、会社案内や仕事内容などを説明したパワーポイントのファイルなどを提供して下さるところもあり、そのような資料もあれば一緒に掲示しています。

学生の指導

学生と面談しながら企業を紹介する時も Bb を見ながら指導ができます。このようにすることにより、学生は帰宅してから Bb の同じ画面を見て確認できることもあり、今までよりも効率の良い就職指導が可能になったのではないかと考えています。

技術系の就職活動もインターネットによる個人応募の傾向が強くなってきています。このため、本グループを参照している学生は3分の1位だと思われます。しかしながら、利用している学生は、この様なグループの必要性を強く感じているようです。



図1 求人票の掲載例



図2 求人票掲載をアナウンスにて連絡

おわりに

本稿では私が本年度使用中の Bb を用いた就職指導グループについてご紹介させていただきました。私にとって、Bb が有効に使用できている一つの理由として、Bb に関する様々な設定依頼や質問について、メディア教育推進室にメールを出しますと、素早い対応をして頂けていることが挙げられます。これからも、メディア教育推進室に助けられながら、色々と使用方法を工夫して、Bb を使用した効率の良い指導方法を考えていきたいと思っています。

Web マニュアル活用のおすすめ

ITを活用した学習サポートのために、さまざまなWebマニュアルを用意しています。Bbのヘルプボタンから各マニュアルにアクセスできます。

今回は平成20年度推奨機用に作成をしました「MyPC」のマニュアルについてご説明いたします。



図. はじめてのMyPCへのアクセス



◆ はじめてのMyPC

1. 幅広いサポート

学生がPC購入時から戸惑うことなく利用でき、効率的な学習ができるようノートパソコンの基礎知識からインターネット活用・セキュリティ対策まで、幅広くサポートしています。

2. 24時間どこからでもアクセス可能

Webマニュアルのため、インターネットに接続していれば、どこからでも24時間アクセスが可能です。夜間の学習時に発生したPC利用に関する不明な点を解決できるようにしています。また、新入生に向けては、入学前にURLを公開し活用しています。

3. レベル区分の表示

活用レベルにあわせて★印の数でレベル区分を表示しています。習熟度に合わせた項目の選択が可能です。自分のレベルにあわせて利用することができます。

レベル	内容
★	MyPCを使いこなす上で、必須となる操作方法（初級）
★★	周辺機器の利用など、一歩進んだ活用方法（中級）
★★★	MyPCを、更に便利に利用するための方法（上級）

図. レベル区分

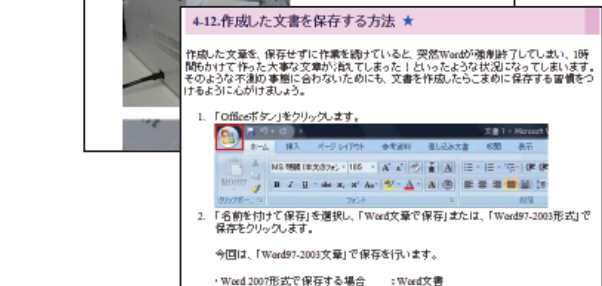
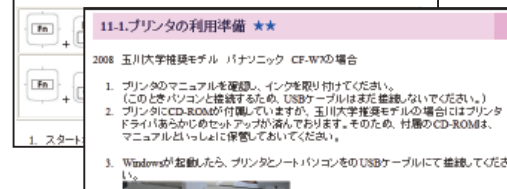
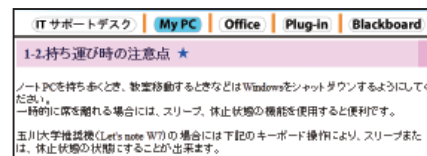


図. はじめてのMyPC Web ページ

◆ 他にも下記のマニュアルがあります。

- ・ IT サポートデスク・・・講習会情報、メールソフト設定などについてのマニュアルです。
- ・ Office・・・Microsoft Office2003,2007 のマニュアルです。
- ・ Plug-in・・・プラグインインストールマニュアルです。
- ・ Blackboard・・・学生向け Bb 操作マニュアルです。

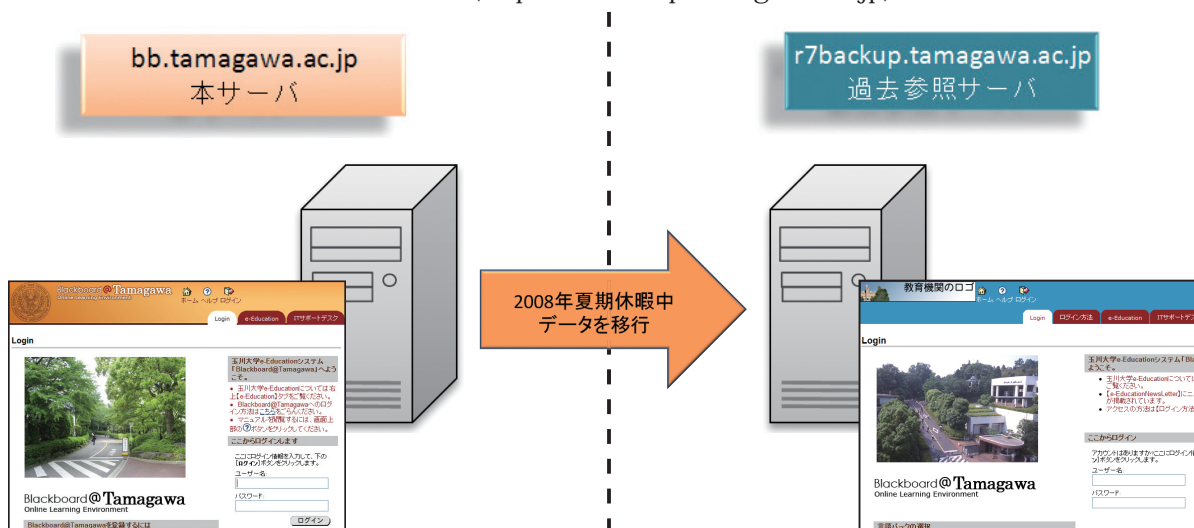
Blackboard@Tamagawa

サーバ運用スケジュール（お知らせ）

Blackboard@Tamagawa では、コンテンツ及びデータベースのアクセス処理最適化のために、年度ごとに分けて管理しております。「過去参照用サーバ」を参照いただくことで最大2年分のデータを確認することが可能です。データ移行作業は毎年、夏期休暇中の作業を予定しております。また、一斉休暇中の法定停電により Bb サーバにアクセスすることができない期間が発生いたします。ご協力のほどよろしくごお願いいたします。詳細は、7月末にメールにてご連絡させていただきます。

◆夏期休暇期間中に毎年行う主な作業内容について

- Bb のバージョンアップ作業（トラブル防止のため学期期間中は行いません。）
- 卒業生データ削除作業（卒業生は、4/1 以降はアクセスすることはできません。）
- 過去参照用サーバへのデータ移動 (<http://r7backup.tamagawa.ac.jp>)



本サーバ		年度 学期	過去参照用サーバ	
コンテンツ教材	ユーザ情報		コンテンツ教材	ユーザ情報
×	×	2006年 秋	○	×
×	×	2007年 春	○	○
○	○	2007年 秋	○	○
○	○	2008年 春	○	○
○	○	2008年 秋	—	—

図. サーバデータ移行について (2008年8月時点)

編集後記

今回は工学部メディアネットワーク学科の就職指導におけるグループの活用事例の報告をして頂きました。このように授業科目以外の用途においてもご活用いただけます。担任クラスや学園祭メンバー、他にも活用方法案がありましたらご相談を承りますので、ぜひお問い合わせ下さい。

また、Web マニュアルについては、随時必要に応じて更新、追加を行っております。便利にご活用下さい。

e-Education NewsLetter 2008 Vol.2

2008年7月発行

玉川大学

eエデュケーションセンター メディア教育推進室

東京都町田市玉川学園 6-1-1

Tel : 042-739-8820

Fax : 042-739-8825

eメール : bbhelp@tamagawa.ac.jp